



汗だくになりながら心臓マッサージ。その間にAEDの準備

は、2013年10月に6年生が2年生の時に今

志波姫小学校の校舎 きたばかりです。私たちは

日本大震災の影響で、前の校舎が壊れてしまったために、建て替えられました。

震災を教訓に、志波姫小では、防災や救命に関する学習に真剣に取り組んでいます。業前の防災学習、地震想定避難訓練、引き渡し訓練、親子ジオパーク見学などです。

先日は、栗原消防署の人たちに来ていただき、心臓マッサージのやり方や、自動体外式除細動器(AED)の使い方を教えてもらいました。授業が終わった後、「AEDの使い方が分かって、少し安心した」「目の前の人倒れていたら、勇気



編集委員 6年生47人 指導教諭 黒田守道 鈴木紗織

防災と救命

震災教訓にAEDの講習

志波姫小

学校名 栗原市立志波姫小学校
 所在地 栗原市志波姫沼崎新田64
 電話 0228(25)3233
 校長 高橋 康
 児童 338人



二つの踊り伝承

志波姫小には、毎年、運動会でひろうする踊りがあります。3、4年生が「姫っこおどり」、5、6年生が「よっちゃれ」です。

毎年、地域の方たちに教えていただき、力いっぱい運動会で踊ります。卒業していった先輩たちも踊れるこの二つの踊りを、ずっと大切にしていきたいです。



今回は 台原小(仙台市) 登米小(登米市)

中山小

学校名 仙台市立中山小学校
 所在地 仙台市青葉区中山1の6の1
 電話 022(278)0206
 校長 安藤 雄一
 児童 523人



児童だけで出店

毎月第3土曜日に、中山地区にある商店街で「街道市」が行われています。そこに「放課後子ども教室」の活動の一つとして、子どもだけの店を出しています。駄菓子やおもちゃ、玉こん、唐揚げを売っています。中でも人気なのはジュシーな唐揚げです。これからも、中山商店街のみなさんと街道市を盛り上げていきたいです。



体育館で思い思いに過ごす様子。「そろそろステージ発表だ！」

中山小学校は今年、開校50年目を迎えました。その中で、毎年行われていた行事があります。今年43回目になったこのお祭り。地区ごとに手作りのおみこしを作ります。一つ一つ心を込めて、紙や布などで作製します。当日は、各地区の集会所から学校まで児童が担いで練り歩きます。

校庭には、焼きトウモロコシや金魚すくい、射的や囲碁で遊べるコーナーがあります。見どころの一つが「とびのこギネス」。なわ跳びをどれだけ跳べるかに挑戦します。今年は800回以上の新記録が出て、大きな歓声が上がりました。体育館では、ステージ上で先生方のバンドや、



編集委員 沼舘瞳衣、中村悦音、鈴木優翔、田村秋乃、狩野琴美、青山瑞希、遠藤夏妃、佐々木通花(6年) 指導教諭 浅野隆郎

地域と交流

「とびのこ祭り」で一体感

地域の方によるマジックショーやフラダンスなどが披露され、毎回拍手に包まれます。

地域の人と交流を深めることのできるこのお祭りを、私たちは楽しみにしています。ずっと先の未来まで続いてほしいと思います。